

戦略的情報通信研究開発推進事業(国際標準獲得型研究開発)
平成28年度 研究開発課題の公募 委託先一覧

研究開発領域	研究代表者	研究分担者	研究開発課題名	研究開発期間	研究開発概要
5G(無線)	阪口 啓 (東京工業大学)	安藤 真 廣川 二郎 Zhang Miao タン ザカン 張 裕淵 (東京工業大学) 竹内 和則 柚木 克夫 彭 海蘭 (株)KDDI研究所 滝波 浩二 高橋 和晃 本塚 裕幸 岡坂 昌蔵 (パナソニック(株))	第5世代セルラネットワークを実現するミリ波エッジクラウドの研究開発(5G MiEdge)	3か年	2020年の東京オリンピックをターゲットとして、超過密トラフィックが予想されるスタジアム、オフィス、電車/駅などに超高速ミリ波エッジクラウドを実現し、ユーザおよびアプリケーションの要求に応じてミリ波エッジクラウドの無線および計算(ストレージ)リソースをダイナミックに利用する有線・無線を同時に最適化した第5世代ヘテロジニアスセルラネットワークの設計および標準化を行う。
5G(ネットワーク管理)	中尾 彰宏 (東京大学)	杜 平 山本 周 Pratama Putra (東京大学) 森田 逸郎 北辻 佳憲 堺 拓郎 ゾオ タイ (株)KDDI研究所 内藤 昌宏 山崎 匡人 中川 大輔 竹澤 寛 山本 悠介 飯田 純也 (NECネットエスアイ(株)) 岡部 大輔 井内 秀則 川原 宏太 鈴木 敏明 (株)日立製作所 佐藤 拓朗 津田 俊隆 (早稲田大学)	サービスに応じたスライス動的生成・管理機能の実証と標準化を目的とする欧連携5G移動通信基盤テストベッドの研究開発(5G!Pagoda)	3か年	ITU-T FG IMT-2020で優先度が高いと合意された第五世代モバイルネットワークにおける有線網の課題を3つに分類し(1)スライスアーキテクチャの実現と有無線統合エンドツーエンドスライス構築機構、(2)データプレーンプログラム可能性と先進的プロトコルの収容及び(3)スケーラブルスライス運用管理の各々に対応する技術開発項目を定義し、検証のためのテストベッド及び標準化の検討を含め、日欧連携による研究開発を実施し、国際標準化を実現する。